

- 問1 日本の選挙制度において、財産（納税額）や性別などの条件によって制限を設けず、満18歳以上のすべての国民に選挙権を認める原則を何といえますか。（2022年 佐賀県公立入試 類似）
1. 平等選挙                      2. 秘密選挙                      3. 直接選挙                      4. 普通選挙
- 
- 問2 日本の選挙制度において、有権者が候補者に直接投票して選出する「直接選挙」によって選ばれる職をすべて含んだ組み合わせとして適切なものはどれですか。内閣総理大臣、衆議院議員、沖縄県知事、沖縄県の副知事、沖縄県議会議員という5つの役職から考えてください。（2019年 沖縄県公立入試 類似）
1. 内閣総理大臣、沖縄県知事、沖縄県副知事                      2. 衆議院議員、沖縄県副知事、沖縄県議会議員                      3. 内閣総理大臣、参議院議員、沖縄県知事                      4. 衆議院議員、沖縄県知事、沖縄県議会議員
- 
- 問3 1972年にアメリカの施政権下にあった沖縄が日本に返還された際、日本の議会制度において行われた対応について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2023年 大分県公立入試 類似）
1. 沖縄県の復帰に合わせ、国会における国民の代表を確保するために参議院議員などの議員定数が増員された。                      2. 小笠原諸島の返還時と同様に、既存の都道府県の議員定数を削減して沖縄県に割り当てた。                      3. 返還を機に、沖縄県にのみ適用される地方自治法上の特別な自治権が認められた。                      4. 復帰後すぐに衆議院において、全国に先駆けて小選挙区比例代表並立制が導入された。
- 
- 問4 2017年3月12日に行われた選挙において、父(57歳)、母(55歳)、長男(31歳)、長女(26歳)、次男(19歳)、次女の舞(15歳)という家族構成であった場合、この家族の中で選挙権を有している人の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2017年 北海道公立入試 類似）
1. 父・母・長男・長女・次男                      2. 父・母・長男・長女                      3. 父・母                      4. 父・母・長男・長女・次男・舞
- 
- 問5 現代の多くの国家では、人口が非常に多く、すべての国民が一堂に会して話し合うことが困難です。そのため、主権者である国民が選挙によって代表者を選び、その代表者が議会で話し合って政治の方針を決定する仕組みがとられています。このような政治のあり方を何と呼びますか。（2020年 大分県公立入試 類似）
1. 三権分立                      2. 国民主権                      3. 間接民主制                      4. 直接民主制
- 
- 問6 現代社会において、インターネットの発達が主権者である国民の政治への関わり方に与えた影響に関する説明として適切なものを、次のうちから選びなさい。（2022年 宮崎県公立入試 類似）
1. 世論調査を行わなくても国民の意見がすべて反映されるようになり、投票の必要性がなくなった。                      2. マスメディアの報道内容を検証することなく、すべての決定を政府に一任するようになった。                      3. 情報検索や意見発信が容易になり、従来の投票以外の手段でも多様な政治参加が可能になった。                      4. 政治活動が選挙運動期間中に限定されるようになり、日常的な意見共有ができなくなった。
- 
- 問7 日本の衆議院における女性議員の割合の推移と、国際的な状況について述べた文として、最も適切なものはどれですか。1970年代から2010年代後半にかけての統計をもとに判断してください。（2020年 和歌山県公立入試 類似）
1. 1970年代から高い水準で横ばいの状態が続いており、世界的に見ても上位に位置している。                      2. 1990年代後半から長期的に見れば増加傾向にあるが、世界平均や諸外国と比較すると依然として低い水準にある。                      3. 1990年代後半から一貫して減少傾向にあり、世界平均を大きく下回る結果となっている。                      4. 近年の制度改革によって急激に増加したため、すでに世界平均やドイツなどの水準を追い抜いている。
- 
- 問8 現在の日本の衆議院議員選挙で採用されている、全国を289の選挙区に分けて各区から1人を選出する仕組みと、全国11のブロックごとに政党の得票数に応じて議席を割り当てる仕組みを組み合わせた制度の名称を答えなさい。（2023年 徳島県公立入試 類似）
1. 中選挙区制                      2. 大選挙区制                      3. 小選挙区比例代表並立制                      4. 非拘束名簿式比例代表制
- 
- 問9 2021年11月時点の衆議院において、262議席を持つ自由民主党と32議席を持つ公明党が協力して政権を構成した事例のように、複数の政党が「連立政権」を組織する政治的な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 鳥取県公立入試 類似）
1. 内閣が国会の信任を必要とせずに、すべての政策を独断で決定できる権限を得るため。                      2. 政党間の競争をなくして一つの巨大な政党に統合し、選挙にかかる費用を削減するため。                      3. 国会において予算案や法律案を成立させるために必要な過半数の議席を確保し、政権運営を安定させるため。                      4. 野党が国会で発言する機会を完全になくし、与党だけで全ての議論を完結させるため。
- 
- 問10 2016年の参議院議員選挙における年齢階層別の統計データでは、十代から八十代以上の各区分において「有権者数」と実際に投票した「投票者数」が記録されています。このデータにおいて、全年代の中で有権者数に対する投票者数の割合である「投票率」が最も低い傾向にある年代として、適切なものはどれですか。（2017年 大阪府公立入試 類似）
1. 十代                      2. 三十代                      3. 五十代                      4. 二十代
- 
- 問11 参議院議員選挙などで採用されている比例代表制の特徴について、その仕組みや利点を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）
1. 全国を細かな選挙区に分割することで、候補者と有権者の結びつきを強め、地域固有の課題を解決しやすくする。                      2. 候補者個人への投票のみを受け付け、政党名は考慮せずに得票順で当選者を決定する。                      3. 政党の得票数（得票率）に応じて議席を配分するため、小選挙区制に比べて死票が少なく、少数派の意見も政治に反映されやすい。                      4. 各選挙区で最も得票の多い1名のみが当選するため、大きな政党が有利になり、政局が安定しやすい。
- 
- 問12 日本の選挙制度において、投票用紙に自らの氏名を記入しない「無記名投票」が採用されている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）
1. 一票の価値がすべての有権者の間で等しくなるように調整し、不公平な格差をなくすため。                      2. 投票者がどの政党や候補者に投票したかを秘密にすることで、投票の自由を保障し、外部からの報復や干渉を防ぐため。                      3. 一定の年齢に達したすべての国民に、財産や性別に関係なく選挙権を与えることを保障するため。                      4. 有権者が代表者を自分たちの意思で直接選出することを可能にし、政治への関心を高めるため。
-